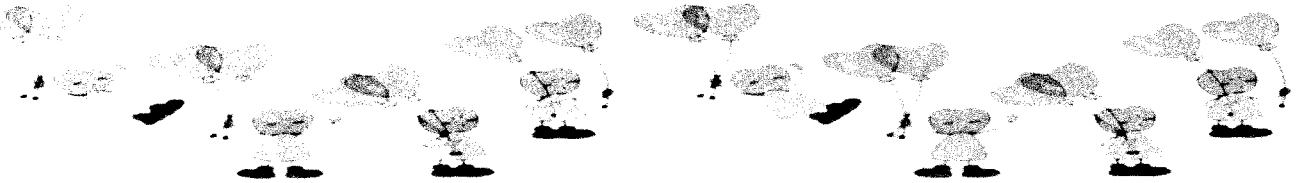


平成維新再建のための市民運動公募ニュース（第1号）



今回の平成維新の会の再出発に合わせ、今後の重点活動テーマとして下記の市民運動にボランティアで参加いただける方を公募します。参加ご希望の方、ちょっと関心があるという方は下記の「こういう方を求めています」の該当欄に印ご記入の上、末尾の事務局宛この「公募ニュース」をそのままFAX またはご郵送下さい。

(氏名・連絡先も忘れずに。締切は11/ 末)

事務局にて活動テーマごとに応募者間の初期連絡の仲介をいたします。発足準備のできたテーマから順次各々自主的に運動を開始いただくこととなります。

尚、この他にも是非取り組んでみたいテーマのある方でこのニュースへの掲載をご希望の方は事務局にご連絡下さい。

<尚、この活動は杉並・中野・渋谷地区のボランティアの有志により行っている活動です。>

今回公募する活動テーマ	活動の趣旨と具体的イメージ (案)	こういう方を求めています
①各区及び都に対する官官接待チェック活動	最近話題の官官接待問題は、去る7月末に市民による行政の監視に取り組む「全国市民オンブズマン連絡会」の独自調査結果を公表したのがきっかけで全国に波及した。こうした団体から情報公開条例の活用のやり方・ノウハウにつき話しを聞き、各区や都でも同様の問題がないか情報公開申請を行い、調査結果はマスコミやミニコミ誌により公表していく。	<input type="checkbox"/> 定常的に参加する人、できる人 月1回程度の打ち合わせ会に出席して区や都の食糧費支出の実績調査などの計画、実施をする時間（平均週2～3時間程度）と意欲のある人。 （特に、平日時間の取れる人であればベスト） <input type="checkbox"/> 定常的には参加できないが、この問題に特に関心があり、何らかのサポートをしたい人 <input type="checkbox"/> 弁護士等法律の専門知識のある人
②破綻した東京協和、安全の旧2信組への東京都の公的資金導入への反対運動	乱脈経営で破綻した旧2信組への東京都の拠出（300億円）については、青島知事が支援しないことを公約にして当選したにもかかわらず、先に200億円の税金をコスモ信組に贈与することを決定したのに続き来年2月の都議会で可決される公算大。このような安易な公的資金の導入に都民として反対の意思表示するため、都知事選で同じく融資反対を掲げた大前研一氏と都議会や都当局との公開討論会や都庁の「知事への提言FAX」への反対投書運動を推進していく。	<input type="checkbox"/> 主体的に参加する人、できる人 10月～来年2月にかけて月2回程度の打ち合わせ会に出席して討論会や集会の企画や準備に参加できる人。（平均週2～3時間程度） <input type="checkbox"/> 定常的には参加できないが、この問題に特に関心があり、何らかのサポートをしたい人